

平成22年3月31日

平成21年度実施 地域ICT利活用モデル構築事業 成果報告書

実施団体名 兵庫県

代表団体名 兵庫県

事業名称 放送・通信融合による子育て情報提供システム構築事業

1. 事業実施概要

少子高齢化が特に進む地域（農山村、旧市街地等）において、子育て情報の提供ツールの拡大をめざし、日常利用する身近なツールから簡単に情報を入手できるよう、地域SNSを媒介役にして、IPテレビ、携帯電話が連携した放送・通信融合型の情報システムを構築する。

○地デジ対応テレビのIPテレビ機能を活用した情報提供

地域SNSに書き込んだ子育て情報を、そのままIPテレビ（地デジ対応テレビに内蔵）に転送するシステムの構築により、地域レベルで発信された地域限定情報をテレビから入手できるしくみをつくる。

○携帯電話による情報提供

子育て世代に必要な情報をポータルとなるワンセグ携帯から、アクセスが集中しても利用可能なデータ放送、ひもづけされた携帯サイト（地域SNSによる動画配信）から入手できるようなしくみを構築する。

2. 目標の進捗状況

指標	目標値	結果の数値	達成状況	計測方法・出展等
利用者の満足度	70%以上	95%	○	関係者ヒアリング、アンケート
動画アクセス	100件	135件（地域SNS内のみ）	○	アクセス数の把握

3. 達成状況が△又は×の場合はその理由

<委託業務説明書>

1 平成21年度事業実施において明らかとなった課題

【課題】

I Pテレビに配信する情報について、時系列に並ぶため、伝えたい情報が埋もれてしまうことがあり、掲載内容を限定するルールが必要となった。

【解決方策】

イベント情報を中心に登録することとし、一般情報は管理者が転送する運用とした。

【課題】

ワンセグ機能付き携帯電話を持たない方から視聴の要望があった。

【解決方策】

人が集まる場所にモニターを設置することで、子供がいて手を離せない（携帯電話の操作ができない）方やワンセグ機能付き携帯電話を持たない方にも子育て情報を提供した。

【課題】

番組編集、スケジュール機能でアプリケーションによる制約が多く、今後、汎用的に利用する場合は、機能改善が必要であるとの意見があった。

【課題】

お子様連れの利用者の方の中には、ゆっくり動画を視聴する余裕がない場合もあり、簡潔に情報を提供できるコンテンツの工夫が必要である。

2 自律的・継続的運営の見込み

本事業により得られたシステム運用やコンテンツ制作等の経験、ノウハウを活かし、今後は地域SNSの運営主体が自律的・継続的に運営を行う見込み。

なお、エリア限定ワンセグ放送局については免許期間満了のため、平成21年度限りとなるが、地域SNSを活用した地デジ対応テレビ、インターネット、携帯電話への動画配信を継続し、地域における情報発信活動は継続していく見込み。

3 今後の展開方針

子育て支援・情報交流を進めるため、地域SNSを媒介役にして、I Pテレビ機能（地デジ対応テレビ）、携帯電話と連携した情報発信システムを構築し、それをオープンソースとして提供することにより、全国各地の地域SNSでも実装を可能にすることで全国各地への展開を図る。

兵庫県では、伊丹（教育）・三田（NPO）・宍粟（観光）・佐用（地域づくり）と、それぞれのテーマに特化した地域SNSサイトが連携しており、全国随一のSNS基盤を形成している。このプラットフォームに医療・福祉・介護のテーマ性を付加することにより相互の活性効果が生まれるだけでなく、より進んだネットワークを構築することができる。また、全国各地20サイト以上を対象としてシステム連携を強化し、事業効果の拡大・深化を図る。

<実施体制説明書>

1 実施体制

I C Tを活用した子育て情報提供システム研究会

総括検討チーム

地域SNS活用検討チーム

ワンセグ放送実験検討チーム

住民ディレクター検討チーム

○総括検討チーム

和崎 宏	N P O法人はりまスマートスクールプロジェクト【地域情報化アドバイザー】
岸本 晃	株式会社プリズム【地域情報化アドバイザー】
佐藤等史	特定非営利活動法人場とつながりの研究センター
的野智広	インフォミーム株式会社
秋吉秀剛	兵庫県企画県民部教育・情報局情報政策課
行司高博	兵庫県企画県民部教育・情報局情報政策課

○地域SNS活用検討チーム

佐藤等史	特定非営利活動法人場とつながりの研究センター
的野智広	インフォミーム株式会社
前野良造	しろうSNS E 栄栗管理人
行司高博	兵庫県企画県民部教育・情報局情報政策課

○ワンセグ放送検討チーム

杉田行夫	日本無線株式会社神戸支店
高橋暢彦	D X アンテナ株式会社
松井喜久夫	北関西 I T 事業者協同組合（近畿コンピュータサービス株式会社）
衣川津弥子	株式会社キャメル
高 紀昭	ビデオセンター タカ
佐藤芳樹	株式会社豊岡情報センター
清水 寛	画流有限会社
大橋康司	株式会社N T T ドコモ関西支社神戸支店
村山直康	豊岡市コウノトリ共生部
山口直樹	兵庫県立コウノトリの郷公園
小玉浩嗣	兵庫県但馬県民局
秋吉秀剛	兵庫県企画県民部教育・情報局情報政策課

○住民ディレクター検討チーム

佐藤等史	特定非営利活動法人場とつながりの研究センター
木村尚子	但馬を映像で発信する会代表
榊原昌彦	関西学院大学大学院、ぽっぽプラン代表
行司高博	兵庫県企画県民部教育・情報局情報政策課

2 各主体の役割

No	名 称	役 割
1	兵庫県	全体総括 子育て施策との連携（児童課、少子対策課）
2	関係市町（豊岡市他）	子育て情報の発信 活動拠点の提供 広報・周知・普及啓発
3	地域SNS活用検討チーム 特定非営利活動法人場とつながりの 研究センターなど	地域SNSを活用した子育て情報の発信 コンテンツ制作、広報・周知・普及啓発
4	ワンセグ放送検討チーム 北関西IT事業者協同組合など	ワンセグ放送を活用した子育て情報の発信 コンテンツ制作、広報・周知・普及啓発
5	住民ディレクター検討チーム 但馬を映像で発信する会など	住民ディレクター活動による子育て情報の 発信 コンテンツ制作、広報・周知・普及啓発
6	NPOはりまスマートスクールプロ ジェクト	地域SNS関連事業の開発・指導
7	株式会社プリズム	住民ディレクター関連事業の指導
8	地元マスコミ	広報・周知・普及啓発

事業実施進行表

実施内容	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	H22 1 月	2 月	3 月
協議会等開催			○	○		○	○		○
システム構成の検討・決定	→								
システム構築にかかる契約	→								
システム設計、構築	→								
地域SNSシステム稼働						→			
実験局免許申請手続き	→								
エリア限定ワンセグ放送					→				
新聞との連携								→	
報告書作成								→	

その他

本事業により構築したウェブサイト又は本事業を掲載したウェブサイト

[1]http://web.pref.hyogo.lg.jp/pa11/pa11_000000269.html [兵庫県HP]

[2]<http://www.smaster.jp/Sheet.aspx?SheetID=21599> [ワンセグ視聴アンケートHP]

[3]<http://snstv.jp/> [IPテレビ向け子育て情報配信サイト (PCでも表示可能)]

[4]<http://hyocom.jp/> [サイト内ムービー機能でワンセグで放送した番組のバックナンバー掲載]

平成21年度実施 地域ICT利活用モデル構築事業 システム設計書

実施団体名：兵庫県

事業名称：放送・通信融合による子育て情報提供システム構築事業

1 概要

○地デジ対応テレビのIPテレビ機能を活用した情報提供システム

地域SNSに書き込んだ子育て情報を、IPテレビ（地デジ対応テレビに内蔵）に転送するシステム。

【機能】－PC向けに構成されている画面をIPテレビ向けに変換する機能

－登録した郵便番号をもとに居住地域付近の情報を優先的に表示する機能

－不要な情報（子育て情報以外）をIPテレビ向けに変換しないための管理機能

○携帯電話による情報提供システム

子育て世代に必要な情報をポータルとなるワンセグ機能付き携帯から、アクセスが集中しても利用可能な映像・データ放送配信システム

【機能】－番組編集（映像及び文字放送）、スケジュール作成機能

－管理者の常駐不要なワンセグ放送配信機能

2 運用結果

○地デジ対応テレビのIPテレビ機能を活用した情報提供については、平成21年12月からサービスの提供を開始した。平成22年2月から兵庫県立こどもの館にデモ用テレビを設置し、来場者にシステム内容の周知を行った。

○携帯電話による情報提供については、平成21年10月からサービスの提供を開始した。

○アンケートによる利用者満足度は約95%の利用者がIPテレビ機能や携帯電話による情報提供が役立つと回答した。

3 課題・改修の必要性

○番組編集、スケジュール機能は、アプリケーションによる制約が多いため、汎用的なシステムとして提供するためには機能改善が必要である。

○お子様連れの利用者の方の中には、ゆっくり動画を視聴する余裕がない場合もあり、簡潔に情報を提供できるコンテンツの工夫が必要である。

4 その他